

第29回

日本社会福祉士会全国大会

社会福祉士学会 山形大会

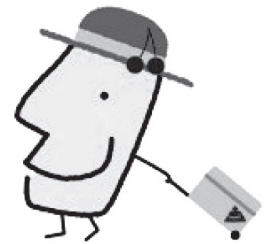
開催のお知らせ

山形日和。

2021年(令和3年)

7月3日(土)~4日(日)

Webによる開催を決定!



山形県おもてなし課長
きてけろくん

自宅から、職場から、気軽に参加いただけます!

大会テーマ

「多様性を尊重する社会を目指して ~今、新時代の社会づくりをデザインする~」

大会趣旨

少子・高齢化の進展や人口減少は、2025年(超高齢社会の到来と財政対応)や2040年問題(高齢者人口のピークと財政対応)に代表されるように、現行の年金制度や医療・介護制度の維持はもちろん、過疎化による地方の衰退など、日本が抱える大きな社会問題となっています。さらに「新型コロナウイルス感染症(COVID19)」の感染拡大は、感染した人やその家族、また、医療関係者や感染が起きた施設の介護・福祉従事者にまで差別や偏見、誹謗中傷が広がるなど、「人権」に対する日本社会の脆さや克服すべき課題を浮き彫りにしました。

今、地域共生社会の実現に向けた取り組みが進められる中、私たちは、未曾有のウイルスとの対峙を通じて、社会的弱者への支援の必要性を改めて認識するとともに、人権の擁護を基軸とした「多様性を尊重する社会づくり」こそ、社会の構造を強靱なものに変え、未来を切り開く重要な鍵だと考えました。

2021年の山形大会では、多様な人々が共感・共存できる社会づくりと社会参加を目指し、社会福祉士にできること、そして担うべき役割等について、「子ども」「高齢者」「障がいのある人」「LGBT(性的マイノリティ)」そして「外国人」の5つのカテゴリーからアプローチを図り、ともに学びあいたいと思います。

なお、2年続けての開催中止を絶対に避けるため、そして新しい生活様式の導入を含めた新時代への変化にいち早く対応するため、全国大会初となるWeb上でのオンライン大会として開催します。

お問い合わせ

大会実行委員会事務局

〒990-0021 山形市小白川町2-3-31 山形県総合社会福祉センター内
一般社団法人 山形県社会福祉士会

TEL 023-615-6565 FAX 023-615-6521 URL: <https://yamagata.csw.org/>

プログラム(予定)

1日目

① 行政説明

「これからの社会福祉士への期待(仮)」

講師：厚生労働省社会・援護局

② 基調講演

「ダイバーシティ&インクルージョン(多様性と社会的包摂)社会へのアプローチ」(仮)

講師：宮本 太郎(中央大学教授、地域共生社会推進検討委員会 座長、月間福祉 編集委員長)

③ パネルディスカッション

「多様性を尊重する社会づくり！改めて問う「社会福祉士」の可能性」

コーディネーター：宮城学院女子大学 教授 熊坂 聡 氏(元 山形県社会福祉士会 理事長)

コメンテーター：日本福祉大学 副学長 原田 正樹 氏

パネラー：子ども、高齢者、障がいのある人、LGBT、外国人の支援を行っている実践者

2日目

① 社会福祉士学会(分科会)

② 自主企画シンポジウム

③ 日本社会福祉士会、日本精神保健福祉士協会、日本医療社会福祉協会 3団体企画シンポジウム

※内容・プログラム紹介については学会運営委員会で検討いたします。

注) パネルディスカッションや学会分科会等では、Googleフォームやチャット機能を用いて質問を受けられるようにする予定です。

大会参加に関する事前調査のお願い

第29回山形大会は、コロナ禍にありWebによる開催の決定をしたところですが、今までWebによる大会の開催は行ったことがなく参加予定の動向が実行委員会として全く把握できない状況です。そこでこの度、参加を希望する会員を対象としたGoogleフォームによる事前調査を行う事といたしました。以下QRコードもしくは山形県社会福祉士会のホームページの全国大会参加に関する調査のバナーから調査の協力をお願いいたします。



山形県社会福祉士会

検索

詳しくはWebで!



アンケートに協力いただき当日参加された方には抽選で山形特産の「米沢牛」「十四代をはじめとする地酒」「旬のさくらんぼ」等を抽選でプレゼントいたします。